

TAMA サステイナブル・アワード 2023 ～環境にやさしい取り組みを募集しています～

1 概要

「TAMA サステイナブル・アワード」は、市議会と共に行った「多摩市気候非常事態宣言」を市民の皆さんと一緒に前へ進めていくための事業です。地域や学校、企業などで実践されている「持続可能なライフスタイル」や「環境にやさしい取り組み」の募集・表彰を通して、広く市民・市内に周知することで、多くの人が共感し、環境に対する一人ひとりの意識啓発・行動につなげていきます。

2 募集の概要

(1) 応募対象

多摩市内を主な活動の場としている事業者、団体、個人
(企業、市民団体、学校、地域などのグループ、個人等)

(2) 応募締切 令和 5 年 9 月 15 日 (金曜日)

(3) 応募部門

- ①地球温暖化対策部門：省エネ実践、再エネ・新エネルギー活用等
- ②プラスチック・スマート部門：ごみ・プラスチック削減、資源循環、5R、マイクロプラスチック対策 等
- ③生物多様性保全部門：水・みどりの保全、生きもの調査・観察会等
- ④グッドライフスタイル部門：エシカル消費、教育・情報発信、SDGs 等
- ⑤大学・高校部門：大学や高校で取り組まれている①から④の取り組み
- ⑥中学・小学校部門：中学校や小学校で取り組まれている①から④の取り組み

(4) 応募方法

所定の応募用紙 (Word 形式) に記入の上、多摩市公式ホームページ内の投稿フォームから申請、または環境政策課に郵送



3 審査・表彰式

以下の視点に基づいて多摩しみどりと環境審議会幹事会で総合的に審査し、部門ごとに優れた取組をされている団体を決定します。

<評価項目>

- (1) 実績 (活動頻度、表彰履歴等)
- (2) 理念 (活動の目的、方針)
- (3) 効果 (応募テーマへの貢献、持続可能な社会の実現への貢献)
- (4) 魅力 (独自性、先進性、ユニーク性等)

<表彰式>

表彰式は、令和 5 年 12 月 2 日 (土曜日) にベルブ永山で開催する多摩市消費生活フォーラム&エコ・フェスタの中で実施します。当日は、講演会とパネルディスカッションも実施する予定です。

4 昨年度の受賞団体

(1) 地球温暖化対策部門 一般社団法人 LGBT-JAPAN

「LGBTs」と「環境保護」というこれまでにない組み合わせの理念のもと、喫緊の課題である「地球温暖化対策」に視点を置き、まず楽しくできる取組から始めて、その行動を生活の中で膨らませていこうと活動が始まりました。現在は、月1回、多摩センター駅から永山駅間の乞田川沿いや、聖蹟桜ヶ丘駅から多摩川河川敷まで清掃活動を行っています。



(2) プラスチック・スマート部門 よみがえれ、大栗川を楽しむ会

平成14年から、毎月第1日曜日に大栗川の定例清掃活動を行っています。近年は、海洋プラスチック問題に着目し、収集したごみの分類調査を実施しているほか、中央大学の研究室と連携し、マイクロプラスチックの実態調査にも協力しています。そのほかにも、一ノ宮用水生き物調査や大栗川水辺まつりなどを開催し、「大栗川を知り、次世代につなげる川の魅力づくり」を目指し活動しています。



(3) 生物多様性保全部門 多摩グリーンボランティア森木会

20年以上継続して多摩市内の公園緑地で樹木の剪定・伐採や下草刈りを行うなど、雑木林を維持する実践的な活動を行い、「みどりの保全」に貢献しています。また、毎年、グリーンボランティア初級講座を11回、中級講座を7回開催し、樹木の伐採体験を行うなど、雑木林の保全活動ができるスキルを身に着けた講座受講生は500人を超えました。



(4) グッドライフスタイル部門 株式会社セブン&アイ・フードシステムズ

デニーズではこれまでプラスチック製の掲示物やメニュー表（パウチ等）を年間40万枚以上使用してきましたが、これを石灰石を主原料とする新素材LIMEX（ライメックス）に順次切り替えています。昨年からはこれら使用済LIMEX製品を自社回収し、ドリンクバー用トレーにアップサイクルしています。多摩市内のデニーズ多摩センター店、多摩貝取店で優先的にこのトレーを導入したことを足掛かりに、今年の春までに全国全店に拡大するなど資源循環型社会の構築に貢献しています。



<別添資料>・チラシ

問い合わせ

環境部環境政策課

電話：042（338）6831